

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・単価の引上げを図った結果、入場者数は減っているが、売上はそれほど落ちていない。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・今年はポジョレーヌーヴォーが人気で大量の予約があり、販売量が増加している。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数前年比が3か月前より10%ポイント増加している。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・貸出実績が前年比104%と、観光客の利用が若干伸びてきている。
		住宅販売会社（総務・企画分野）	来客数の動き	・住宅見学会などへの来客数が増えている。また、商談の内容も具体的な質問などがあり、商談進捗に期待ができる見込み客が増えている。
変わらない	変わらない	スーパー（販売企画担当）	販売量の動き	・雨の日が多く、気温が高いなど天候不順の影響もあったと考えられるが、生鮮食品、特に青果、鮮魚を中心に販売量が前年比で減少している。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・今月は雨も多く例年より気温も高かったので、特に米飯類やパンの売上に悪影響が出ている。逆にアイスや傘の回転が良く、下げた部門をカバーしているケースもみられる。たばこの値上げ後の効果もまだあって全体の底上げをしており、たばこ以外の商品も前年とほぼ同様である。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	販売量の動き	・景気の底に近付いているのか、来客数はこれ以上は増えも減りもしていない。客も安価な商品や特価商品に対して反応はあるが、売上額は大変厳しい。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・地元客は平日は相変わらず外食をしないが、週末は比較的よく来るので、客席を増やして週末の売上を確保し、平日の落ち込みをカバーしている状態である。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・稼働率の前年比が3か月前と同様の状況が続いている。
やや悪く なっている	やや悪く なっている	百貨店（営業企画）	販売量の動き	・今年は衣料品の改装効果で前年売上実績をクリアし続けてきたが、気温上昇や天候悪化が続き、秋冬物衣料の動きが苦戦している。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	販売量の動き	・3か月前と比べ来客数、販売量共に減少している。今年初めて前年比を下回っている。以上のことを踏まえると、景気はやや悪くなっているようにみられる。
		通信会社（店長）	販売量の動き	・年末商戦に合わせて新商品が発売されるので、それを待つ買い控えの時期になっていることに加え、他社から話題性のある商品が発売されたため販売が流れ、厳しい状況になっている。
		家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・地上デジタル放送への移行と、家電エコポイント制度終了の反動が予想以上に大きい。
企業 動向 関連	良く なっている	○	○	○
	やや良く なっている	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・県外の外食産業や、アパレル関連の県内出店、店舗増などがあり、取扱物量が増えている。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・建設関連では、公共、民間工事の受注は共に前年より減少し、個人住宅は前年より増加している。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・注文住宅の契約棟数は、3か月前と比べてほぼ変わらない。
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・取引等の話は増えているようだが、まだ契約に至ってない。
	やや悪く なっている	コピーサービス業（営業担当）	取引先の様子	・資材の仕入れ先が価格値上げ等を行っている。
	悪く なっている	－	－	－
雇用 関連	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	－	－	－
	変わらない	求人情報誌製作会社（総務担当）	求人数の動き	・ここ数か月の求人件数が、前年比20%前後の増加で推移している。
		○	○	○
	やや悪く なっている	－	－	－